

TOPPAN、「いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業」に協賛

世界へ挑む地元高校生のグローバル人材への成長を支援

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:野口 晴彦、以下 TOPPAN)は、石川県が次世代のリーダー育成を目指して実施する「いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業」の趣旨に賛同し、同事業に協賛することを決定しました。地域の未来を担う若年層の成長支援を通じて、持続可能な社会のものづくりとグローバル人材の育成に貢献します。

TOPPAN



■協賛の背景

石川県は、2023 年度に文部科学省の「官民協働海外留学支援制度トビタテ！留学 JAPAN 拠点形成支援事業」の採択を受け、高校生等が、「海外留学を通してグローバルな視点を身に付け、ふるさと石川の明日を創る」をコンセプトとした事業として、「いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業」をスタートしました。

2026 年度からは、県独自の取組として、産学官が連携し、県内高校生等の海外留学を支援しています。

TOPPAN は、石川県能美市に構える工場を「次世代半導体パッケージ」の開発・量産におけるグローバル戦略拠点と位置づけ、最先端技術の確立を進めています。持続可能なものづくりを実現するためには、これからの時代を担う若年層の力が必要不可欠であると考えています。そのため、未来に挑む若い世代の可能性を拓く支援を大切にしており、採用においても、「可能性を絞るには早すぎる」「未来に挑み、可能性を拓こう」をキーメッセージに、自分らしいキャリアスタートが切れるよう、学生 1 人ひとりの支援をしています。

本事業への協賛を通じて、石川県の高校生のチャレンジ精神の後押しやグローバル人材への成長に寄与できればと考え、支援することを決定しました。

■「いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業(2026 年度から 2030 年度)」概要

- ・留学期間(2026 年度):7 月 10 日～10 月 31 日のうち、12 日以上 31 日以内
- ・留学先:指定なし
- ・本事業の目的:以下の 4 つの力を持った「グローバル人材」の育成
 - (1)語学力、コミュニケーション能力
 - (2)主体性、積極性、チャレンジ精神
 - (3)異文化への理解と日本人としてのアイデンティティー
 - (4)価値観が異なる人々をまとめるリーダーシップ
- ・本事業の内容:派遣留学生の留学経費の一部を助成、事前・事後研修の実施
- ・留学人数:60 名程度/年
- ・公式サイト:<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/gakkou/dentou/tobitate.html>
- ・お問い合わせ窓口:いしかわ高校生グローバル人材育成推進協議会事務局
(石川県教育委員会事務局学校指導課内)

■今後の展望

TOPPAN は今後も石川県から世界へ挑む若者たちを応援するため、本協賛活動を継続していきます。地元の高校生が豊かな国際感覚を持った次世代リーダーへと成長し、世界の中心で次なるイノベーションを担う人材として活躍することを後押しします。

以 上